

「沖縄のおみやげを心に」

那覇市立与儀小学校 4年生 井上 倫果

みなさん、世界に一つだけのおみやげを知っていますか。沖縄には、青い海、青い空、おいしい食べ物がたくさんあります。それをめざして、多くのかん光客がおとずれます。

私は、今年の三月の春休みにとみしろ市の美らさんビーチで福島から来た小中学生にヒップホップダンスをひろうしました。とみしろ市が東日本大しんさいの後、福島の子どもたちを沖縄にまねいて、イベントなどを行っているそうです。今回は、私が通っているスポーツクラブのヒップホップダンスクラスと、空手のクラスの子どもたちがそのイベントに参加しました。福島の子どもたちに、ヒップホップダンスと空手を見てもらって、短い時間でしたが、一緒に、すごすことができました。福島の子どもたちは私たちのダンスや空手を一生けん命見ている時よりも、一緒に体験しているときのほうが笑顔がふえていたので、私はそれを見てうれしくなりました。沖縄をおとずれる本土や海外の人たちにも、地元の人たちと一緒に体験できる歌やおどり、ぶ道、スポーツなどがあると、沖縄の人のすばらしさ、沖縄の人の心のあたたかさ、そして沖縄の人がつくりあげた文化を、多く知ることができると思います。

私は沖縄に来るかん光客にもまたヒップホップダンスを見てもらいたい、そして一緒におどりたいと思いました。沖縄のエイサーや空手、琉球ぶようは有名で各地のお祭りやイベントでよく見ることができます。沖縄のヒップホップダンスは、全国てきにもレベルが高く、海外で活やくするチームもあるほどです。エイサーや空手も感動できますが、ヒップホップダンスも自然に体が動いてしまうリズムの音楽で、いつのまにかダンスの世界に引きこまれて元気になります。それをふまえてかん光名所がにぎわうだけでなく、沖縄で活やくしているエイサー、空手、ダンスなどの達人に出会うこともこれからのかん光に必

要ではないかと考えます。

そこでてい案があります。空中ブランコやピエロのショーなど、短時間で次々と色々な種類を見ることができるサーカスのように、エイサー、空手、ダンスなど達人のショーを一度に見る機会があるとよいと思います。一度に見ることができれば、かん客は、サーカスと同じように感動して大まん足すると思うからです。

また、かん光客の子ども達と地元の子も達が、一緒にエイサーや空手、ダンスなどを体験できる機会を作ってほしいです。おたがい学びあえて仲よくなれると思うからです。

かん光客が沖縄の人と仲よくなって、沖縄を好きになることは、世界で一つのおみやげになると思います。かん光客と地元の人の中に宝物がふえて幸せになると思います。

みなさんも、この世界で一つだけのおみやげを大切にしてみませんか。